

ACI FN72145に対応：Nexus ACI 9000がSSD読み取り専用ファイルシステムで失敗する

内容

[概要](#)

[背景説明](#)

[FNに対するクイックスタート](#)

[オプション1. ACIファブリックを修正済みバージョンにアップグレードする](#)

[オプション2. SSDUpgrader APICアプリケーションを使用した、該当するすべてのスイッチSSDのアップグレード](#)

[その他の詳細事項](#)

[SSDUpgraderアプリの更新履歴](#)

[SSDUpgraderアプリTechSupportコレクション](#)

概要

このドキュメントでは、該当するM500IT SSDモデルを搭載したスイッチでFN72145を修復する手順について説明します。[FN72145およびCisco Bug ID CSCvx196644400](#)7777777222222222122010020000001302000000000000000000000000000000000000

背景説明

SRを開き、3つのtechsupportバンドルのスイッチ1を提供した場合、techsupportは最近再分析され、該当するSSDモデルがインストールされているかどうか、該当するACIバージョンにあり、FN定義の28,224の電源投入時間(Smart attribute 9)を0)を000000000

3つの基準がすべて満たされると、Proactive ACI SRが代理で開かれ、結果を通知し、定義されたしきい値を超えて症状が発生する前に、問題に対処するための次のステップを提供します。

これは、プロアクティブなACIエンゲージメントの一部として[積極的に監視されます](#)。

FNに対するクイックスタート

ACI環境でこのFNに永続的に対処するには、次の2つのオプションがあります。

オプション1. ACIファブリックを修正済みバージョンにアップグレードする

1. 既知の修正済みリリースに関しては、[Cisco Bug ID CSCvx19640](#)を参照してください。
2. ACIファブリックを修正済みリリースにアップグレードします。

オプション2. SSDUpgrader APICアプリケーションを使用した、該当するすべてのスイッチSSDのアップグレード

1. Cisco DCAppCenterから[SSDUpgrader](#) APICアプリをダウンロードします。
2. 特定のACIファブリックにアプリケーションをインストールします。
3. アプリケーションを実行してファブリックをスキャンします。
4. スイッチSSDファームウェアのアップデートを実行する準備ができたなら、TACに「**acidiag dbgtoken**」の出力を提供します。dbgtokenは、SSDUpgrader APICアプリケーションで使用されるルートパスワードをTACが生成するために必要です。

注：SSDUpgrader Appバージョン1.1.0以降、SSD Firmwareのアップデートを実行するためにスイッチのリロードは必要なくなりました。

その他の詳細事項

SSDUpgraderアプリの更新履歴

最新バージョンとリリースノートについては、[SSDUpgrader APIC App](#)ページを参照してください。

Update History:

What's new in version 1.6.0

- Fixed app bug

What's new in version 1.5.0

- Added logic to detect SSD error condition 128 under Temperature_Celsius
- Fixed issue to work on 2.2(3r)

What's new in version 1.4.0 and 1.3.0

- Cosmetic changes.

What's new in version 1.2.0

- Fixed issue to work on 2.2(3t)
- Display power on hours and estimate how many hours left till bug

What's new in version 1.1.0

- Ability to check if standby sup needs to be upgraded
- reload is no longer required

SSDUpgraderアプリTechSupportコレクション

アプリ関連の問題に関する情報を収集する際は、[『Guide to collect Tech Support』](#) および [『TAC requested output for ACI』](#) を参照し、プロアクティブSRに添付してください。